



## 走れメロス3

教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 耳を <b>澄</b> ます	( す ます )	①7 額から汗が <b>噴</b> く	( ふ く )
② 岩の <b>裂</b> け目	( さ け )	①8 名前を <b>尋</b> ねる	( た ず ね る )
③ <b>清</b> 水の流れる音	( し み ず )	①9 石工の <b>弟</b> 子	( で し )
④ 温泉が <b>湧</b> く	( わ く )	②0 胸が張り <b>裂</b> ける	( さ け る )
⑤ <b>疲</b> 労回復	( ひ ろ う か い ふ く )	②1 <b>恐</b> ろしい目に遭う	( お そ ろ し い )
⑥ 権利と <b>義</b> 務	( ぎ む )	②2 <b>訳</b> がわからない	( わ け )
⑦ 任務を <b>遂</b> 行する	( す い こ う )	②3 <b>疾</b> 風のごとく駆け抜ける	( し っ ぷ う )
⑧ 窓から <b>斜</b> 陽が差す	( し ゃ よ う )	②4 <b>群</b> 衆が歓声を上げる	( ぐ ん し ゅ う )
⑨ <b>輝</b> く宝石	( か が や く )	②5 <b>喉</b> の調子が悪い	( の ど )
⑩ <b>信</b> 頼関係を築く	( し ん ら い )	②6 計画が <b>潰</b> れる	( つ ぶ れ る )
⑪ 恩に <b>報</b> いる	( お む く いる )	②7 <b>徐</b> 々に変化する	( じ ょ じ ょ に )
⑫ <b>悪</b> 魔のささやき	( あ く ま )	②8 事故を <b>目</b> 撃する	( も く げ き )
⑬ <b>五</b> 臓 <small>ろっぶ 六腑</small>	( ご ぞ う )	②9 気配を <b>察</b> する	( さ っ する )
⑭ 道で人と <b>擦</b> れ違う	( す れ )	③0 <b>空</b> 虚な言葉	( く う き ょ )
⑮ 怪しい <b>風</b> 体 <small>身なり。姿。身分や職業を思わせるような外見上の様子。</small>	( ふ う て い )	③1 <b>妄</b> 想を描く	( も う そ う )
⑯ <b>呼</b> 吸を整える	( こ き ゆ う )	③2 試合に勝って <b>万</b> 歳をする	( ば ん ざ い )



## 走れメロス3

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① 額から汗がふく	( 噴く )	□ 反対意見を いっしゅうする	( 一蹴 )
② 名前をたずねる	( 尋ねる )	□ せきららに告白する	( 赤裸々 )
③ 石工のでし	( 弟子 )	□ まっぱだか	( 真っ裸 )
④ 胸が張りさける	( 裂ける )	□ 木が はだか になる	( 裸 )
⑤ おそろしい 目に遭う	( 恐ろしい )	□ つうこんの極み	( 痛恨 )
⑥ わけがわからない	( 訳 )	□ 雨がうらめしい	( 恨めしい )
⑦ しっぷうのごとく駆け抜ける	( 疾風 )	□ 彼の意見をようごする	( 擁護 )
⑧ ぐんしゅうが歓声を上げる	( 群衆 )	□ 新人候補をようりつする	( 擁立 )
⑨ のどの調子が悪い	( 喉 )		
⑩ 計画が つぶれる	( 潰れる )		
⑪ じよじよに 変化する	( 徐々に )		
⑫ 事故をもくげきする	( 目撃 )		
⑬ 気配をさっする	( 察する )		
⑭ くうきよ な言葉	( 空虚 )		
⑮ もうそうを描く	( 妄想 )		
⑯ 試合に勝ってばんざいをする	( 万歳 )		